

令和3年度

立 木 第 1 回

入札のご案内

資格付一般競争入札物件明細書

令和3年 7月12日（月）10時00分受付開始
10時10分入札締切

山梨森林管理事務所入札室(1階)

本物件は、持続可能な森林経営が営まれ、伐採に当たって森林に関する法令に照らし手続きが適正になされた森林の立木である。

山梨森林管理事務所

〒400-0021 山梨県甲府市宮前町7-7

TEL 050-3160-6030

TEL 055-253-1336

FAX 055-252-9935

(お知らせ)

令和3年2月より「委任状」及び「入札書」への【押印】が不要となりました。

公 売 公 告

下記のとおり立木の一般競争入札を実施します。販売物件明細書及び国有林野事業林産物売買契約約款を参照し現物熟覧のうえ、国有林野の産物売払規程（昭和25年5月17日農林省告示第132号）及び関東森林管理局署等競争契約入札心得を厳守し入札して下さい。

記

1 入札及び開札の日時

令和3年 7月 12日（月）

入札開始 10時00分

締切 10時10分 締切後即時開札

2 入札及び開札の場所

山梨森林管理事務所 入札室（1階）

3 郵便入札

認めます。

(1) 送付場所 〒400-0021

山梨県甲府市宮前町7-7 山梨森林管理事務所

(2) 到着期限 令和3年 7月 9日（金） 17時00分必着。

*上記の期限以後、到着したものは、無効とします。

(3) その他留意事項

ア 封筒を二重にしてください。内封筒を物件毎に用意し入札書を入れ、外封筒には「○月○日 立木公売入札書在中」と朱書し、書留または配達証明でお送り下さい。朱書きがない場合は、無効となりますので忘れずに記載してください。

なお、入札書の日付は、入札日当日として下さい。

イ 開札の結果、不落となった場合には直ちに再度入札を実施しますが、その際、郵便による入札者はこの再度入札には参加できません。

4 入札物件

(1) 次の事項については、別添「販売物件明細書」のとおりです。

ア 売払番号

イ 物件所在地

ウ 伐採種（皆伐・間伐）

エ 国有林・分収造林・分収育林・官行造林の区分

オ 搬出期間

カ 樹種・数量・収穫面積

(2) 物件毎の特約事項・入札条件等については、別添「特約事項」「分収育林についてのご注意」を参照して下さい。

5 入札参加者の資格

令和2年度から令和6年度の林産物の売払いに係る資格確認の交付を受けている者に限ります。

但し、次の事項に該当する者は参加することが出来ません。

(1) 予算決算及び会計令第70条に該当する者。

(2) 予算決算及び会計令第71条に該当する者。

(3) 関東森林管理局長から一般競争参加資格を停止されている者。

6 入札保証金

免除します。

但し、落札者が契約を結ばないときは、入札金額の100分の5に相当する違約金を徴収します。なおこの場合、競争参加資格の取り消し、又は付与しないことがあります。

7 契約保証金

免除します。

8 入札金額及び消費税

(1) 入札金額は消費税抜きの金額を記入して下さい。誤って消費税を加算した金額を記入した場合でも入札は有効とし、入札後には誤りの訂正及び取消は認めないので注意願います。

(2) 入札書に記載された金額に消費税相当額10%を加算した金額(円未満の端数切捨て)をもって落札金額及び契約金額とします。

なお、契約締結以後、当該契約において特に契約書等で金額が明示されているものを除き、当該契約に係る違約金、延滞金、率で表わされるものについては、全て消費税額が加算された総契約額が対象となります。

9 入札における留意事項

(1) 代理人の入札への参加

ア 委任状の提出

競争参加有資格者本人が入札当日出席せず代理人が入札に参加する場合は、「委任状」(別紙1-1)の提出が必要となり、委任状の提出のない者は入札に参加することはできません。

なお、年間を通じて代理人に委任する場合は、当該年度を有効とする「委任状」(別紙1-2)を提出すれば、入札の都度委任状を提出する必要はありません。

イ 入札書

「入札書」(別紙2)のとおり、入札者の住所、商号又は名称、代表者氏名を記入するとともに代理人氏名の記入が必要となります。

(2) 無効の入札

次の各号の一に該当する入札は無効とします。

ア 競争に参加する資格を有しない者のした入札

イ 委任状を持参しない代理人のした入札

ウ 所定の入札保証金の納付又は入札保証金に代わる担保の提供をしない者のした入札

エ 記名を欠く入札

オ 金額を訂正した入札

カ 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札

キ 明らかに連合によると認められる入札

ク 同一事項の入札について同一人が2通以上なした入札又は入札者若しくはその代理人が他の入札者の代理をした入札

ケ 入札時刻に遅れてした入札

コ 暴力団排除に関する誓約事項(別紙3)について、虚偽又はこれに反する行為が認められた入札

サ その他入札に関する条件に違反した入札

(3) 落札者の決定

ア 開札は、指定した場所及び日時に、入札者の面前で行い、予定価格以上で最高の価格を持って入札した者を落札者とします。ただし、落札となるべき入札をした者が2名以上のときは、直ちに「くじ」で落札者を決定します。

イ 落札宣言後は、錯誤等を理由に入札無効の申し出があっても、受理しません。また、どのような事由があっても落札を無効にすることはできません。

1 0 契約の成立及び締結期限

(1) 契約の締結は、契約書の作成を必要とし、双方記名押印した時に成立とします。

(2) 契約の締結期限は令和3年 7月21日(水)までとします。

1 1 代金の納付期限

代金の納付期限は、契約締結日から起算して20日以内とします。

1 2 代金の延納

(1) 1件の売払契約代金が150万円以上の物件において、国の所有に属する物品の売払代金の納付に関する法律(昭和24年法律第176号)の定めるところ(年利0.64%)により認めます。

延納利息代金の計算方法は以下のとおりです。

延納利息代金 = (契約代金 × 延納期間 × 延納利率) ÷ 365日

ただし、分収林契約者の持分に係る代金については、延納は認めません。

(2) 延納担保の提供期限は契約締結日から起算して20日以内とします。

(3) 延納期限は、1,000㎡未満は6ヶ月以内、1,000㎡以上は10ヶ月以内とします。

1 3 物件の引渡

(1) 物件の引渡期限は、国有林野の産物売払規程第34条第1項及び国有林野事業林産物売買契約約款第7条第1項に基づき、代金の全部又は代金延納担保の提供があった日から15日以内とします。

(2) 物件の引渡は、買受人立会による引渡しをしないことについての買受人の同意を得られる場合には、国有林野の産物売払規程第34条第3項第2号及び国有林野事業林産物

売買契約約款第7条3項に基づき、みなし引渡を特約することも可能です。この場合、代金の全部の納入があったとき、または代金延納担保の提供があった時に引渡しがあったものとみなします。金融機関の発行する領収書等を山梨森林管理事務所へ必ず提示してから搬出して下さい。

- (3) 引渡を受けた時は、国有林野の産物売払規程第35条に基づき、引渡領収書を山梨森林管理事務所長に提出して下さい。

1.4 各規程等の閲覧場所

(1) 販売物件明細書、契約書（案）

ア 販売物件明細書：山梨森林管理事務所又は山梨森林管理事務所ホームページで閲覧して下さい。

イ 契約書（案）：山梨森林管理事務所で閲覧して下さい。

山梨森林管理事務所のホームページアドレス

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/yamanasi/index.html>

(2) 各規程等

ア 国有林野事業林産物売買契約約款

イ 国有林野の産物売払規程

ウ 関東森林管理局署等競争契約入札心得

エ 各種様式（別紙1：委任状、別紙2：入札書）

上記ア～エは関東森林管理局のホームページにて閲覧できます。

関東局ホーム>公売・入札情報>林産物の売払情報

ホームページを閲覧できない方は、山梨森林管理事務所業務グループ（経営担当）へお問い合わせ下さい。

関東森林管理局のホームページアドレス

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto>

1.5 その他留意事項

- (1) 入札参加者は、入札書の提出をもって「暴力団排除に関する誓約事項」（別紙3）に同意したものとします。

- (2) 本物件は、売買契約書において「持続可能な森林経営が営まれ、伐採に当たって森林に関する法令に照らし手続きが適正になされた森林の立木である」ことを証明します。

なお、この記載内容をもって木質バイオマス証明となります。

(3) 発電用バイオマス証明に関しては、買受人自らが本売買契約書の写しを添付し、任意様式により証明して下さい。

16 お問い合わせ

不明の点は、下記までお問い合わせ下さい。

〈問合せ先〉

山梨森林管理事務所 業務グループ（経営担当）

電話番号 055-253-1336 IP電話 050-3160-6030

FAX 番号055-252-9935

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、当ホームページの「発注者綱紀保持対策に関する情報等」をご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/apply/publicsale/koukihoji/index.html>

特 約 事 項

- (1) 作業にあたっては、近隣での工事等の円滑な事業実行のため、あらかじめ森林官と協議しながら進めてください。また、作業に着手するまでに「立木販売箇所の作業計画届」(別紙 4)を森林官に提出することとし、着手・完了の際は、必ず森林官に連絡し、必要に応じて現地の確認を受けてください。
- (2) 調査木については、原則全て伐採・搬出して下さい。
- (3) 末木枝条、残材、根株等を沢・治山ダム・土場周辺等に集積しないで下さい。また、植栽に支障のないよう集積箇所を分散させるようにして下さい。
- (4) 伐採・搬出にあたっては、官民境界標識の毀損、亡失、抜去等のないように作業して下さい。万一、毀損等があった場合は、買受人の負担で復元していただきます。
- (5) 保安林に指定されている買受物件内に作業道などを作設して搬出を行う場合は、土地の形質変更について、県知事への協議が必要となり、その手続きには1～2ヶ月程度かかる場合があることをご承知おき下さい。
- (6) やむを得ず搬出支障木が出る場合は、必ず伐採する前に森林官まで連絡し、「搬出支障木伐採届」を提出して下さい。また、保安林内の場合やその他法令等で規制されている場合は、別途「伐採許可申請等」が必要です。手続きに必要な期間は(5)のとおりです。
なお、支障木の材積は、販売物件の5%を超えることはできません。
- (7) 作業道などを作設して搬出する場合は、「森林作業道特記仕様書」(別紙 5)のとおり作設することとして下さい。また、作設中及び搬出中に公道や河川等に土砂や土石が流出・転落しないように必要な対策を確実に行うこととして下さい。また、事業期間中は「森林作業道作設時のチェックリスト表」(別紙 6)に基づき森林官が確認することとなるので、指示を受けた内容については適切に処理して下さい。
- (8) 公道利用における申請については、買受人において所定の手続きを行って下さい。
- (9) 民有地にかかる交渉等は買受人が行って下さい。
- (10) 伐採搬出作業にあたっては、歩行者や通行車両に留意し、林道・歩道・事業地の入口等には歩行者や通行車輛に注意喚起を促す立看板等を設置して下さい。

看板 例

立木伐採搬出作業中
購入者：〇〇〇〇林業
箇所：〇〇国有林〇〇林班〇〇小班
搬出期間：(自) 令和〇〇年〇〇月〇〇日
(至) 令和〇〇年〇〇月〇〇日

- (1 1) 保残木及び伐区隣接木の保護に努めてください。
また、伐採区域界から1.8 m 程度には、枝条等を積み上げないでください。
- (1 2) 林道の状況によっては車両制限をお願いする場合があります。予めご了承ください。
近隣で工事や素材生産事業等を施工していますので、関係車両の通行に支障がないように調整していただく等、ご協力願います。
- (1 3) 焚き火・タバコ等、火の始末には十分注意してください。
- (1 4) 狩猟期間及び有害鳥獣駆除実施時には、「作業中につき発砲注意」等と表示した看板を事業地等のわかりやすい箇所に必ず掲示してください。
- (1 5) C S F (豚熱) の感染拡大防止のため山梨県におけるC S F対策を熟知して適切な対応に努めてください。
- (1 6) その他、現地案内の際、森林官の説明を受けてください。

以上の事項について、承諾のうえ入札にご参加ください。

分収育林についてのご注意

【 第1号物件 】

本物件は分収育林として募集した林分です。この物件には、国のほかに多数のオーナーが存在し、それぞれの持分に応じた権利を有しております。

従って、通常の立木公売と代金納入方法が異なりますので下記の内容を承諾の上入札して下さい。

記

1. 代金の延納 入札のご案内「12 代金の延納」のとおりですが、
各オーナーに対する支払い（振込）の延納は出来ません。
2. 納入方法 落札された方は、売買代金の総額を口数で分割しますので、
国分は納入告知書、各オーナー分は口座振込により、お支払い頂くこととなります。各人ごとの振込金額及び口座番号は、
個人情報になりますので、落札後お知らせ致します。
情報の取り扱いにあたっては、十分に注意していただくようお願い致します。
なお、このことに係わる振込手数料につきましては予め予定価格から控除してありますので申し添えます。
3. 期限・確認方法 各オーナーへの振込の期限は、国への納入期限の日と同一日とし、振込証明書写し等、各オーナーへの振込を完了した証明となる書面を山梨森林管理事務所へ提出していただきます。

委 任 状 (例)

代理人住所

氏名

上記の者を私の代理人と定め、下記権限を委任します。

記

- 1 入札年月日 令和 年 月 日
- 2 件 名
- 3 入札に関する一切の件

令和 年 月 日

住 所

商号又は名称
代表者氏名

分任契約担当官
関東森林管理局
山梨森林管理事務所長 米山 忠幸 殿

注意：代理人が入札を行う場合は、必ず委任状を提出して下さい。

なお、当該年度を有効とする年間委任状（別紙 1 - 2）を提出し、その代理人に入札させる場合は、本委任状を提出する必要はありません。

ただし、各森林管理署ごとに委任状の提出が必要です。

※本様式は標準例を示したものであり、上記事項が記載された適宜の様式を使用しても差し支えない。

委任状(例)

私は、都合により〇〇 〇〇を代理人と定め、下記の権限を委任します。

委任事項

1 入札に関する一切の件

2 見積もりに関する事項

3

4 委任期間

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日

令和 年 月 日

住 所

商号又は名称

代表者氏名

分任契約担当官

関東森林管理局

山梨森林管理事務所長 米山 忠幸 殿

※本様式は標準例を示したものであり、上記事項が記載された適宜の様式を使用しても差し支えない。

入札書

入札番号 第 号

入 札 金 額		億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

ただし、上記金額は消費税相当額を除いた金額であるので、契約額は上記金額に消費税相当額を加算した金額となること及び入札心得・仕様書・その他関係事項を承知のうえ、入札します。

令和 年 月 日

分任契約担当官
関東森林管理局
山梨森林管理事務所長 米山 忠幸 殿

(入札者)
住 所

商号又は名称
代表者氏名

(代理人)
住 所

氏 名

(注意事項)

- 1 金額は、円単位とし、アラビア数字を持って明記すること。
- 2 代理人による入札の場合は、「住所」、「商号又は名称」及び代理人の「記名」を行うこと。

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記1及び2のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴事務所の求めに応じ、当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表）を警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

上記事項について、入札書の提出をもって誓約します。

立木販売箇所の作業計画届

令和 年 月 日

_____ 森林事務所 森林官 殿

買受者の所在地： _____

名 称： _____

代表者名： _____ (印)

電 話： _____

区 分		内 容
場所 及び 数量 等	契 約 方 法 等	・公売・随契 契約年月日 令和 年 月 日
	契 約 場 所	・ 国有林 林班 小班 (全・内)
	契 約 数 量	・面積 ha ・樹種 外 ・材積 m ³
	伐 採 方 法	・皆伐 ・間伐 ・その他 ()
伐採 搬出 計画	作 業 の 形 態	・自社 ・下請 ・その他 ()
	作 業 期 間	・(自) 令和 年 月 日～ (至) 令和 年 月 日
	搬 出 方 法	・架線集材 ・フォワーダ集材 ・その他 ()
	従業作業員の内訳	・従業員数 名 (常雇 名、臨時 名)
	下請等の場合の相手 方の住所・氏名・ 電話番号	・住 所：
		・名 称：
		・代表者：
・電 話：		
現場 責任 者等 の氏 名	現場責任者の氏名等	・氏 名： tel:
	林業架線作業主任者	・氏 名：
	地山掘削作業主任者	・氏 名：
	車両系建設機械運転	・氏 名：
	伐木機械等運転	・氏 名：
	かかり木の処理業務	・氏 名：

森林作業道特記仕様書

本特記仕様書は、「森林作業道作設指針」（平成22年11月17日付け22林整整第656号林野庁長官通知）に基づき、地形・地質、気象条件やこれまでの関東森林管理局管内における路網施工状況等を踏まえ定めたものである。

作設する路網は継続的に用いられる森林作業道であり、路体は堅固な土構造を基本に、構造物は地形・地質等の条件からやむを得ない場合に限り設置することとし、本特記仕様書により作設する。

なお、本特記仕様書に指定していないものについては、森林作業道作設指針によることを基本とする。

第1 路網

1 配置

路網は、フォワーダ等車両系機械が安全に走行でき、かつ作業システムの効率性が効果的に発揮されるよう次の点に留意し配置する。

- ①地形・地質の安定している安全な箇所を通過するよう配置する。
- ②地形に沿った屈曲線形となるよう配置する。
- ③排水を考慮した波形勾配となるよう配置する。

2 幅員

幅員は、3m以下とする。ただし、林業機械を用いた作業の安全性及び、作業性の確保に必要な区間に限って、0.5m程度の余裕を付加することができる。

3 勾配・排水

縦断勾配は、土質や使用する機械の能力等を考慮し、集材作業を行う車両が、木材を積載し安全に上り走行・下り走行ができる、勾配で計画する。

また、縦断勾配を緩やかな波状にすることにより、こまめな分散排水を行うこととし、排水先は安定した尾根部や常水のある沢にする等して、路面に集まる雨水を安全、適切に処理する。

横断勾配は、原則として水平とするが、水平区間など危険のない場所で、横断勾配の谷側をわずかに低くする排水方法を採用する場合は、必要に応じて丸太等による路肩侵食保護工、盛土のり面の保護措置をとる。

特に、木材積載時の下り走行におけるブレーキの故障や、雨天や凍結時のスリップによる転落事故を防止するため、カーブの谷側を低くすることは避ける。

なお、カーブ区間に係る排水は、カーブ上部の入り口付近で行う。

第2 施工

1 切土

切土高は、ヘアピンカーブの入口など局所的にやむを得ない場合を除き、

1. 5 m程度以内とする。

切土のり面勾配は、直切りを標準とする。ただし、切土高が高くなる場合、または、土質に応じて6分（岩石の場合は3分）とする。

2 盛土

盛土については、地山に段切りを行った上で、概ね30 cm程度の層ごとにバケット及び履帯を用いて十分に締め固める。

なお、強度を有しない土質の場合は、盛土・地山を区分せず、路体全体を概ね30 cm程度の層ごとに締め固め、路体全体として十分な強度をもたせる。

盛土のり面勾配は、概ね1割とする。盛土高が2 mを超える場合は、1割2分程度とする。

ヘアピンカーブの盛土箇所では、締め固めを繰り返し行ったり、構造物を設けるなどして、路体に十分な強度をもたせる。

盛土の土量が過不足する場合は、山側から谷側への横方向での土量調整だけでなく、前後の路床高の調整など縦方向での土量調整も行う。

3 簡易構造物等

構造物は、安全確保の観点や地形・地質等の制約から、やむを得ない場合にのみ設置する。その場合、転石等現地発生資材の活用を図りつつ、利用の頻度やコスト等を考慮して適切なものを選定する。

4 伐開

伐開は、幅員に応じた必要最小限の幅とする。

第3 周辺環境への配慮

公道等への土砂の流出、土石の転落を防止するために必要な措置をとる。

また、希少な野生生物の生息・生育情報を知ったときは、監督員に報告し、指示を受ける。

第4 その他

1 表土、根株の扱い

根株やはぎ取り表土は、盛土のり面保護工として利用する。表土は心土と交互に概ね30 cm毎の層毎にバケット等で十分締め固めて盛土のり面に固定する。根株は、表土や心土等とともに十分締め固めるとともに作業に支障のなように固定する。

根株の上に根株を幾つも重ねて積み上げることや、根株を丸ごと路体内に完全に埋設することは、締め固めが難しくなるので避ける。また、土質、根株の大きさ、集材方法、山腹傾斜等から、盛土のり面保護工に向かない場合は、安定した状態にして自然還元利用等を図る。

2 事業終了時において、洗掘を防ぐための水切りを登坂部分等に入れる。

森林作業道作設時のチェック表

項目	確認内容	内容の適否				指示事項
		林小班	林小班	林小班	林小班	
		月 日	月 日	月 日	月 日	
伐開	① 伐開幅は幅員に応じ必要最小限の幅となっているか。					
幅員	① 幅員は3mまでとなっているか。					
	② 林業機械での作業の安全性や作業性は確保されているか。(作業区間は0.5m程度付加されているか)					
勾配・排水	① 縦断勾配は木材を積載した車両が安全に走行できるか。					
	② 縦断勾配は緩やかな波状で分散排水になっているか。					
	③ 横断勾配は原則水平となっているか。					
	④ 横断勾配を谷側にわずかに低くした場合、必要に応じ丸太等で路肩の浸食防止を行っているか。					
	⑤ 下り走行のカーブの谷側は水平となっているか。					
	⑥ 上記⑤のカーブでは上部の入り口付近で排水しているか。					
切土	① 切土の法高は1.5m程度以内となっているか。					
	② 法面勾配は直切りとなっているか(土質、切土高が高い場合は6分(岩石3分))					
盛土	① 概ね30cm程度の層毎にバケツ及び履帯で十分締め固めを行っているか。					
	② 法面の勾配は概ね1割となっているか。(盛土高が2mを超える場合は1割2分)					
簡易構造物	① 構造物の設置は現地発生資材(丸太等)を活用しているか。					
その他	① 土砂の流失、土石の転落防止は適切に行われているか。					
	② 根株やはぎ取り表土は盛土法面の保護として活用されているか。					
	③ 表土は心土と交互に概ね30cmごとの層毎にバケツで十分締め固めを行っているか。					
	④ 根株は作業に支障がないよう固定されているか。					
	⑤ 根株は丸ごと路体内に完全に埋没していないか。					

注) 内容の適否は、適切が○、一部修正の必要なものが△、否が×を記載する。なお、△と×の場合は、必要な指示を行い、指示事項欄にその指示内容を記載する。

現 地 案 内

【 入札 第 1 号 物件 】

令和 3 年 6 月 2 9 日（火曜日） 9 時 0 0 分までに
南部森林事務所にお集まり下さい。（雨天決行）

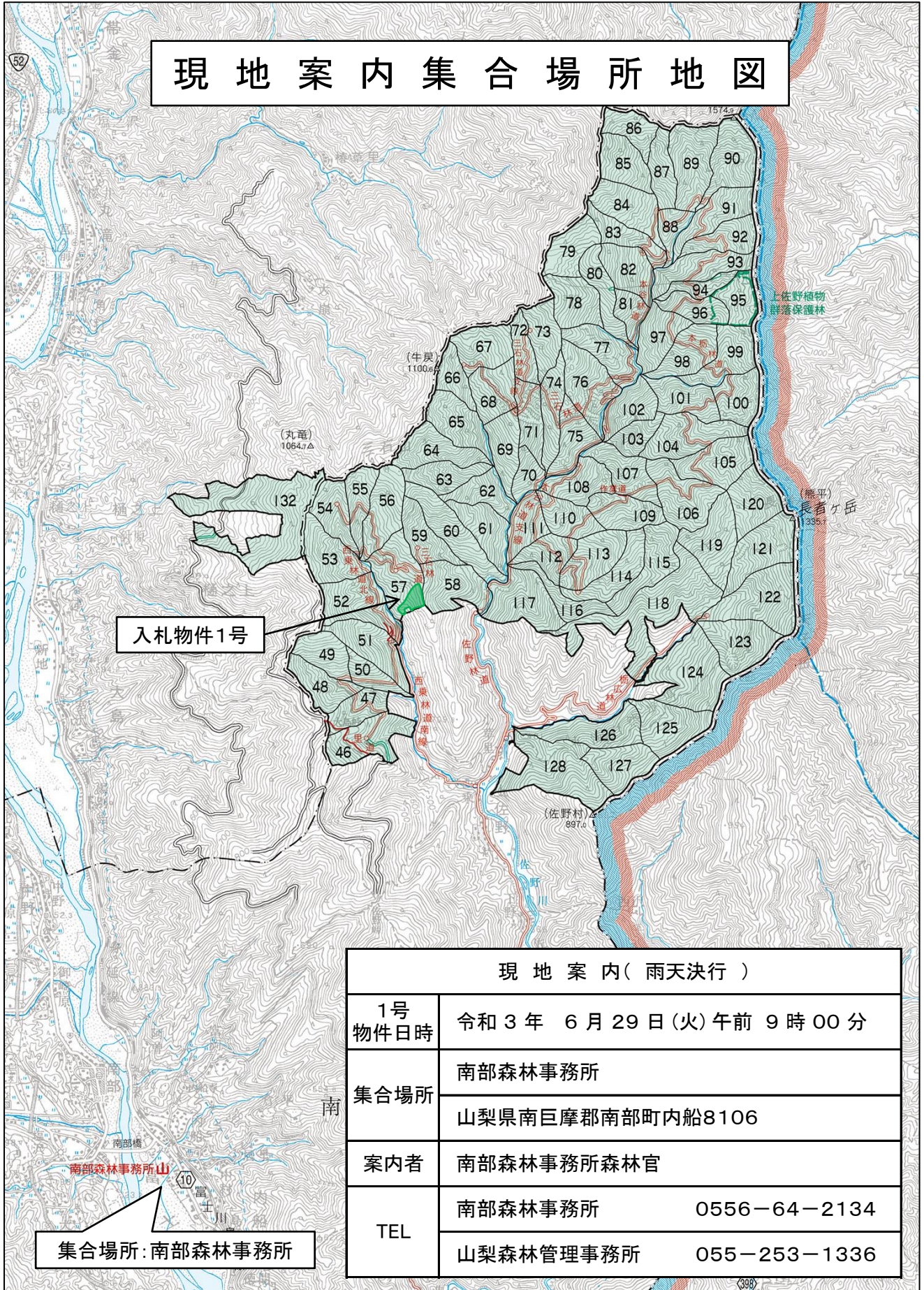
現地等へ直接向かわれる方は事前に案内者までご連絡願います。

集合場所等： 山梨県南巨摩郡南部町内船 8 1 0 6
南部森林事務所
TEL 0 5 5 6 - 6 4 - 2 1 3 4

案 内 者： 南部森林事務所 森林官

- ◆ 当日についてのお問い合わせや不明な点は、所轄の森林事務所
又は山梨森林管理事務所（ TEL 0 5 5 （ 2 5 3 ） 1 3 3 6 ）
までご連絡下さい。

現地案内集合場所地図



現地案内(雨天決行)

1号 物件日時	令和3年 6月29日(火)午前 9時00分	
集合場所	南部森林事務所	
	山梨県南巨摩郡南部町内船8106	
案内者	南部森林事務所森林官	
TEL	南部森林事務所	0556-64-2134
	山梨森林管理事務所	055-253-1336

集合場所: 南部森林事務所

入札物件一覧表

入札 番号	物件所在地	面積(ha)	種類	樹種	本数(本)	材積(m ³)	林齢	搬出期間	備考
1	南巨摩郡南部町上佐野 上佐野国有林 57り林小班	4.66	皆伐	スギ モミ ほか	3,694	4,242.83	64	36ヶ月	分収育林 水源かん養保安林 オーナー数7名
計		4.66			3,694	4,242.83			

令和3年度

入札番号 第1号 位置図

物件の所在場所

山梨県南巨摩郡南部町上佐野

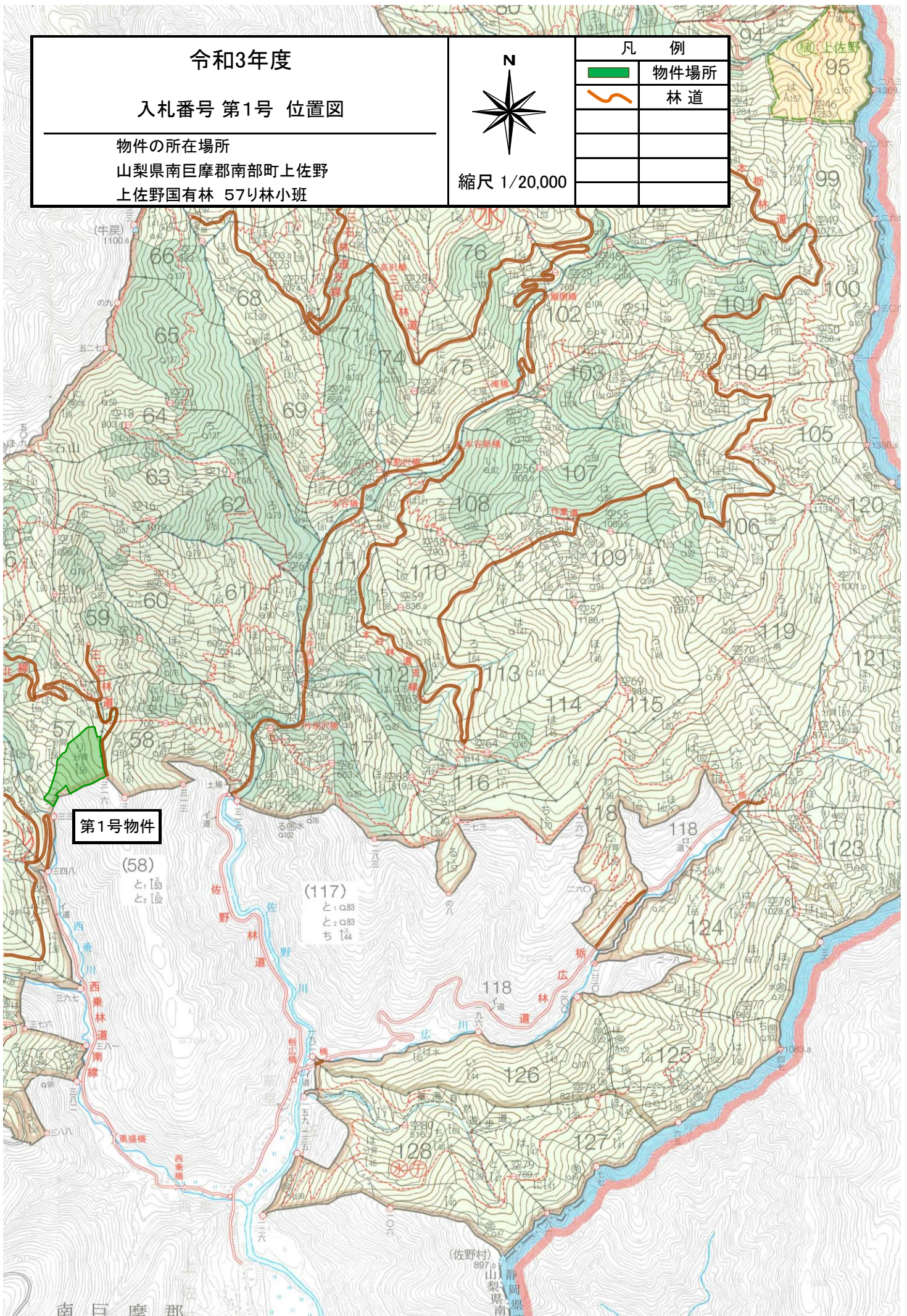
上佐野国有林 57り林小班



縮尺 1/20,000

凡 例

	物件場所
	林道



第1号物件

(58)
と、163
と、152

(117)
と、a83
と、a83
ち 14

南巨摩郡

(佐野村)
山梨県南

令和3年度

入札番号 第1号 基本図挿入図

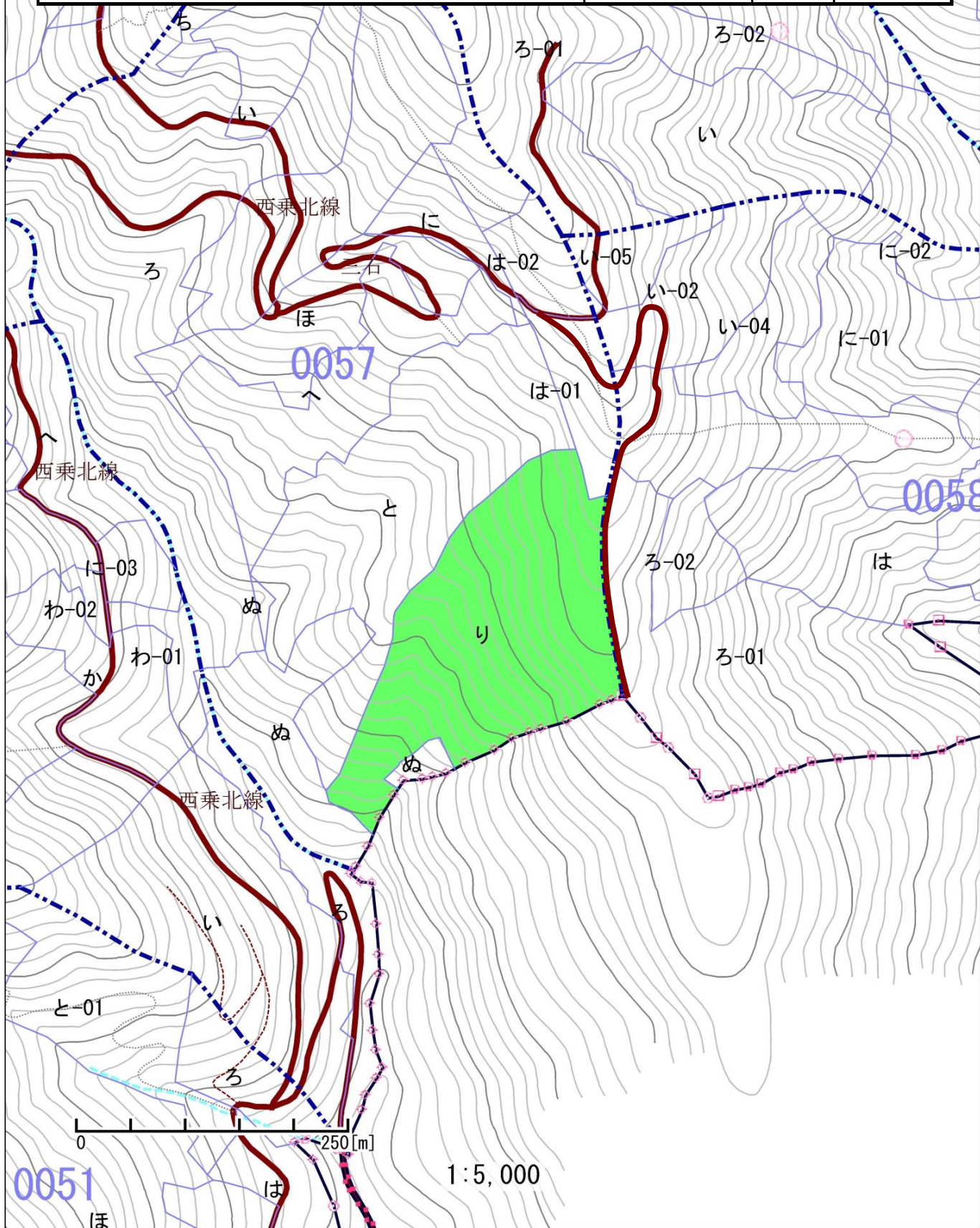
物件の所在場所
山梨県南巨摩郡南部町上佐野
上佐野国有林 57㍿ 林小班



縮尺 1/5,000

凡 例

	物件場所
	林道



令和3年度 第1回 立木公売入札結果

売 払 番 号	物 件 所 在 地	伐採種 皆伐 漸伐 間伐	林種 国有林 分造 分育 官造	林 齢	樹 種	(本)	(m3)	入札結果											備 考					
						本 数	材 積	初回入札						再度入札										
								1番札		2番札		3番札		落 否	入 札 枚 数	1番札								
								氏名	金額	氏名	金額	氏名	金額			氏名	金額							
1	上佐野国有林 57号林小班	皆伐	分育	64	スギ外	3,694	4,242.83																	

※上記金額は、入札書に記載された金額です。消費税に相当する額(10%)を加算した額が契約金額となります。
※落否欄の○印は、落札、×印は不落となります。